第４７回 燃料デブリ取り出し専門委員会 議事要旨

日　時：令和６年４月８日（月）　１３：１０～１５：００
場　所：原子力損害賠償・廃炉等支援機構 Web 会議システム

１．燃料デブリ取り出し工法評価小委員会の成果について
NDF から、燃料デブリ取り出し工法評価小委員会の成果について説明した。
専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○　PCV 内部調査の進め方については、工法を選択する上で重要となる情報取得に注力することが望ましい。
○　気中工法オプション（充填固化工法）は、充填材を充填することにより安定化できるということであるが、掘削した場合に回収するスラッジの取り扱いも含め解決しなければならない課題が多くあると思うので、十分検討を進めることが重要である。
○　東京電力の設計検討の実施状況等については、関係地域の自治体や住民へ説明しご理解いただける場を設けることが重要である。

２．東電エンジニアリング状況について
東京電力から、1 号機 PCV 内部調査（気中部ドローン調査）、2 号機 PCV 内部調査・試験的取り出し作業の準備状況について説明した。
専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○　ドローン調査により、PCV 内部の貴重な情報が取得できたことから、他号機も含め、PCV 内部調査においてドローンを有効活用することが非常に重要である。
○　ドローン調査において、無線中継器のケーブルが引っかかる不具合を経験しているが、ケーブルに関わる不具合はどのような作業においても起こりうる事象なので、本件に限らず、常に考慮して進めることが望ましい。

以上